

伊豆の国市江間地区ほか公共下水道整備事業

事業者選定基準

令和元年 7 月

静岡県伊豆の国市

第1章 事業者選定基準の位置づけ

伊豆の国市江間地区ほか公共下水道整備事業 事業者選定基準（以下、「事業者選定基準」という。）は、伊豆の国市（以下、「本市」という。）が伊豆の国市江間地区ほか公共下水道整備事業（以下、「本事業」という。）の実施にあたって、本事業を実施する民間事業者（以下、「事業者」という。）の募集・選定を行うのに際し、選定するための方法及び評価基準等を示すものである。

第2章 事業者選定の概要

2.1 事業者選定の方式

~~本事業を実施する~~事業者には、本事業の対象施設の設計・施工監理及び工事に関する技術やノウハウが求められる。事業者の選定にあたっては、提案価格のほかに、提案価格以外の技術的な提案内容を評価する公募型プロポーザル方式を採用する。

2.2 事業者選定の方法

事業者の選定は、応募資格審査及び提案内容の審査により行う。

応募資格審査は、応募者の参加資格について審査を行う。

提案内容の審査は、提案価格のほか、要求水準との適合性及び施工計画の妥当性、確実性等の審査を行う。

2.3 事業者選定の体制

提案内容の審査にあたっては、本市が応募資格審査及び提案価格の審査を行ったうえで、本市が設置した学識経験者等で構成される伊豆の国市江間地区ほか公共下水道整備事業プロポーザル審査委員会（以下、「審査委員会」という。）において、公平性及び透明性を確保し、最優秀提案者及び最優秀提案者の次に優秀な提案者（以下、「優秀提案者」という。）の選定を行う。また本市は、審査委員会の選定結果を踏まえ、本事業における優先交渉権者を決定する。

表 2-1 審査委員会 委員

	氏名	所属名	備考
委員長	森田弘昭	日本大学生産工学部土木工学科 教授	
審査委員	小林一三	日本下水道事業団 事業統括部 調査役	
審査委員	大塚 義則	静岡県交通基盤部都市局生活排水課長	
審査委員	杉山 清	伊豆の国市市長戦略部長	
審査委員	西島 功	伊豆の国市都市整備部長	

事業者選定基準の公表から事業契約締結候補者決定までの間に、プロポーザルに応募する代表企業及び構成員に次の行為があったときは、当該プロポーザルの応募を取り消すものとする。

- ・選定委員に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めること。